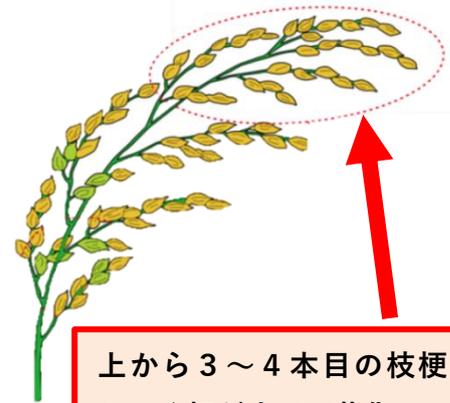


刈り遅れ、水管理に注意して 外観品質低下を防ぎましょう！

梅雨明け以降、高温・少雨が続き、**水稻の生育は例年より早くなっています**。今後も高温日が続くと、登熟期間が短くなり、成熟期は早くなると想定されます。**ほ場を確認して適期収穫を行いましょ**う！

1. 収穫判断の目安

- ・穂の上から3～4本目の枝梗につく籾がすべて黄化した頃で、**籾黄化率85～90%が収穫適期**です。
- ・収穫時期が近づいたら**ほ場に入って、籾の黄化を確認**しましょう。
- ・気温が高く推移すると登熟日数は短くなります。出穂後30日を過ぎたらいつでも収穫できるよう準備をしましょう。



上から3～4本目の枝梗
につく籾がすべて黄化

収穫適期の籾（黄化率85%）

2. 水管理

- ・**落水時期の目安は収穫5日前**です。
- ・落水が早いと登熟が悪くなり、品質も低下します。収穫作業に支障のない範囲で落水を遅らせて、**生育後半まで稲の活力を維持させましょ**う！

◎熱中症に注意！

農作業中は、こまめな塩分・水分補給や休憩を行い、健康管理には十分注意するよう心がけましょう。